

## 福祉サービス第三者評価総合コメント

特に力を入れて取り組んでいること
<p><b>地域子育て支援</b></p> <p>毎週火曜日と木曜日の9時30分～11時30分頃まで、園庭開放を行なっている。毎回好評で沢山(多い時は17組)の親子が参加している。担当職員が企画・運営をしているので、信頼関係が築き易く、育児相談件数も多数となっている。また、地域のコミュニティに、(毎回好評に)出前保育も実施して、子育てに悩んでいるお母さんの相談も受けている。</p>
<p><b>異年齢児との交流</b></p> <p>毎日9時30分～11時頃まで、園庭での遊びや散歩をしているため、自然と異年齢児との交流が図られ、順番を守ることの大切さ等社会的ルールを学んだり、お世話をしたりされたりして、優しさを学んだりしている。また、この時間に自然とのふれあいもあり、園の目標である「自然の中で元気に遊べる子」「物事に感動できる子」を育成している。また、年長組の「お当番さん」が各クラスの出席状況を事務室の前で元気に伝えている。</p>
<p><b>食育</b></p> <p>佐倉市子育て支援課で作る献立をもとに、保育室に隣接するガラス張りの給食室で調理するため、今日の給食はなにかな?等食欲をそそったり、大人が子どもたちのために頑張る様子を見たりする事が成長の糧となる。給食時には栄養士も各保育室を回りながら、担任と共に個別にアドバイスしている。日々の給食サンプルを展示しているので、それを見た保護者と子どもの話題のひとつとなっている。食物アレルギーに対しては食材が混ざらないよう除去食を調理(人数より多く用意)した後、給食を調理している。お当番さんの挨拶のもとで、皆で元気に挨拶ができ、おかわりも自由に、子どものペースで楽しく食事を取っている。</p>
<p><b>安全対策</b></p> <p>子どもが保育園の外に出ないように、門扉は鍵を掛けるようになっているが、保護者等の鍵の掛け忘れ対策として、2台の防犯カメラが設置され、いつも事務室で監視している。毎月行われる避難訓練は、いろいろな災害を想定して行なっている。隣接する会社の寮と災害時の連携協力ができている。</p>
さらに取り組みが望まれるところ
<p>保育の質、自己評価を定期的に見直す事が望ましい。</p> <p>職務に対する自己評価を具体的に記入することで、日常のOJT教育に結び付け育成効果を得られ易いことから、毎日の保育日誌による振り返りを行い毎週、毎月クラス毎で、計画、実行、反省を話し合う事で職員全体で課題を共有化し保育の質の向上を図り、定期的に自己評価としてまとめる事が望ましい。</p>
<p>(評価を受けて、受審事業者の取組み)</p> <p>保護者や職員へのアンケート調査や現地調査などを実施していただき、第三者の方の目から評価をしていただいた今回の結果を、今後の市の保育に活かしてまいりたいと考えております。また、民営化後の佐倉東保育園の運営等に今回の結果を活用してまいります。</p>